



クマガイ 佳子さん
Keiko Kumagai

〔田口区〕

クマガイ ケイコ /Kei カンパニー代表。幼少期から過ごした甲佐町に事務所を構え、甲佐ニラちゃん焼きそばの屋台販売の傍ら町のPRにも積極的に取り組んでいる。

「ニラ」の可能性を信じて、 焼きそばで町を元気に！

ニラ畑を背に笑顔を見せるのは、甲佐産のニラをたっぷり入れた「甲佐ニラちゃん焼きそば」で、熊本や福岡を中心に屋台販売を展開するクマガイさん。

焼きそばを作るきっかけになったのは、熊本地震で被害の大きかった甲佐町に何かできることはないかと感じ、姉や中学・高校の先輩やその家族、データ分析を得意とする

友人などに声をかけ参加した、2019年に行われた「内閣府地方創生アイデアコンテスト」の全国大会だった。全国から800を超えるチームが参加する中、結果は大学生一般以上の部で2位を受賞。大会への出場にあたり、ニラ農家さんの協力も大きな力となったとのこと。

大会は、国が提供するRE SAS（地域経済分析システム）を使うことが必要とされ、そのデータから町の強みを導き出し「ニラ」に着目した。更なる生産量のアップや出荷先の新規開拓など、ニラによる持続可能なまちづくりのアイデアが高く評価され、さらに自分たちで簡単に美味しく、ニラのPRができるものと考え、誕生したのが「甲佐ニラちゃん焼きそば」だった。

現在、週末と祝日に熊本や福岡で催されるイベントを中心に、ろくじ館にも定期的に出店している。今では百貨店で熊本のソウルフードとして親しまれるまでに成長。イベントによっては客の半数以上がリピーターなこともある。出店の際には、いつも甲佐町を紹介するパンフレットやパネルボードを携え、「甲佐町にぜひお越しください」と一言添えて焼きそばを販売してきた。

「県外に行くともまだまだ甲佐町が知られてないのが悔しい。もっと認知されるように頑張ります！」と意気込むクマガイさん。「今後は、農家さんともっと連携していきたい。私が代表になったこの2年弱は認知していただく事に力を入れてきたので、次は、加工品開発や店舗開業にも着手したい」と抱負を語る。

自身が海外で5年ほど働いた経験を活かし「夢は海外進出！」と語るクマガイさん。「ビジネスに興味があったものの全くの素人からのスタートでまだまだ手探りの毎日です」と話す笑顔は希望と期待に溢れる。

